



深刻なプラスチックごみによる海洋汚染

～ 魚介類を介して人体に影響を及ぼす海洋のプラスチックごみ～

9月16日(日)床波黒崎海岸のごみの回収と分別計量作業を行いました。慶進高校ふると手伝い隊の15名、先生1名、香川高校生徒会の7名と先生2名、学習館利用者2名とUKC関係者4名の計31名が参加しました。22日に補足の回収も行いました。

総個数は7千個弱、総重量は184kgですが、大物は現場に残置したので、学習館に持ち帰ったのは127kgです。16日午前中は現場で参加者全員により分別計量しましたが、毎回、分類方法が定まらぬこともあり、どうしても後で何度かやり直しが必要です。とにかく生活に必要な物、全てが流れ着いたり不法に捨てられる可能性があるため、分類に迷うのは当然と言えます。なお地元自治会による清掃が年1回今年も7月8日に行われ、107名が参加して常盤海岸～黒崎海岸から2360kg(流木を除くと、可燃系270kg、不燃系300kg)回収されていたことを知りました。わずが2ヶ月ちょっとの間に黒崎海岸から180kg以上(流木含まず)のごみがあったというのは驚きです。人工物のごみのほとんどはプラスチック系です。

床波黒崎海岸ごみ分別計量結果(2018.9)

	個数	重量(kg)
アルミ缶	173	4.22
スチール缶	37	3.00
ガラス容器(栄養ドリンク以外)	32	7.72
栄養ドリンクビン	61	6.20
ペットボトル	690	29.4
ポリカップ	67	0.90
レジ袋・内袋・菓子袋等	366	1.97
弁当殻・食品容器破片含む	805	1.23
スチロールトレイ・破片	326	0.30
その他柔らかい雑プラ	126	0.35
発泡スチロール箱破片	2280	5.93
紙製容器	55	1.77
シャンプー等プラ容器	253	6.33
タバコ箱	14	0.09
タバコの吸い殻	219	0.12
使い捨てライター	12	0.15
ボール・はき物など	172	27.7
衣服等	32	3.66
生活雑品・その他固い雑プラ	341	15.5
工具・道具類	17	3.50
カキ養殖スベサー	819	7.16
その他漁具等(一部残置)	180	57.00
合計	7077	183.7

最近急激にプラごみによる海洋汚染がクローズアップされています。ポイ捨てや不法投棄がなくなるよう初等教育に力を入れる必要があると強く思います。

浮田正夫

出張おそうじ隊(床波黒崎海岸)



◇学習館開催企画のご案内◇

●環境サロン(申し込み不要)

本マークは、はつまつポイント(20才以上)エコハ券(20才未満)進呈の対象となります

第4回「気液接触方法の改善に係る環境技術について」
講師：藤里哲彦さん(有)バブルタンク

とき：11月22日(木)18:00～ ところ：まちなか環境学習館

世界に誇る独創的な省エネ技術が身近なところで、開発されています。しっかり日の目を見られるように支援したい企業です。多彩な応用例について紹介いただきます。

資料代200円 / 高校生以下無料



●ESD 研修会(申し込み不要)

第4回「幼少期における道徳教育のあり方」

講師：川崎徳子先生(山口大学教育学部)

とき：12月1日(土)15:00～ ところ：新川ふれあいセンター

持続可能な社会づくりの担い手として、子ども達にこの先どのような生き方が求められるのか、いま注目されている道徳教育のあり方について考えます。

資料代等500円/高校生以下無料



第5回「中津市における学校と連携した環境学習の推進」

講師：足利由紀子さん(NPO)干潟に遊ぶ会

とき：12月8日(土)15:00～ ところ：宇部市立図書館講座室

周防灘対岸の中津干潟を舞台にした体験学習の実施について紹介して頂き、NPO 組織運営についても学びたいと思います。

※本講座は第5回環境サロンと兼ねての開催となります

資料代等500円/高校生以下無料



【お問合せ】まちなか環境学習館 電話 0836-39-8110

学習館来館者

6万人達成!



10月1日(月)、宇部市まちなか環境学習館では、学習館利用者が6万人を達成しました。6万人目の利用者の高校生には、指定管理者うべ環境コミュニティの浮田理事長より記念品が手渡されました。職員一同、これからも皆様が利用しやすい学習館を目指します。

まちなかおそうじ隊

申込不要

11月25日(日) 学習館周辺や銀天街アーケード、塩田川、中川等を掃除しています。おそうじの後はお茶会でホッとひと息♪(無料)

●掃除道具はこちらで用意します●



宇部市環境学習ポータルサイト「うべっくる」

うべっくる

検索

http://www.ubekuru.com

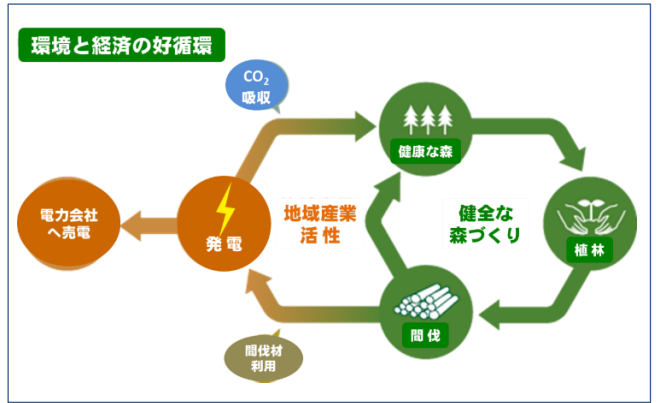
宇部市のいろいろな環境学習拠点の紹介、環境関連のイベントのお知らせなど、随時更新しています。「銀天エコプラザ」の詳しい紹介もあります。Facebook や Twitter へも、こちらからアクセスできます。

「未利用木材の新たな役割」

～飯森木材株式会社の取り組み～

… 木質バイオマス発電という選択 …

◆間伐材や枝葉など、採算性や需要の低い木材は山林から搬出されずに放置されるケースが目立ち、こうした未利用木材は年間約 2000 万 m³も発生しています。この豊富な木材資源の利用目的として注目されているのが、未利用木材を燃料としたバイオマス発電です。従来はコスト面から建築廃材中心でしたが、平成 24 年 7 月に開始された「再生可能エネルギー固定価格買取制度」を始めとする、国の補助事業に後押しされ、現在は森林と林業の再生を担う事業としての期待が高まっています。弊社は、地域の森林資源によって生まれた利益を地域に還元すべく、地産地消型の循環システムの構築を目指しています。



… 理想とする近代的な林業へ …

◆伐倒、枝払い、玉切り（利用しやすい長さに切る）、集積を一貫して行うことが可能なハーベスタや、フェラーバンチャー、世界トップクラスの処理能力を有する高機能木質チップper等の高性能林業機械を導入。林道確保にはじまり、丸太材への加工、そして燃料チップ化の一連工程における「林業の近代化」を積極的に進めています。

～最も美しい森林は、

また最も収穫多き森林である～

飯森木材株式会社

代表取締役 飯森浩一

うべ環境コミュニティ会員

ほっと

コラム

エコ教室 『環境紙芝居に挑戦!』



環境紙芝居作りを始めたきっかけは、「どうしたら子どもに分かりやすい環境の話ができるだろうか。」という思いからです。自然のことや自分たちの暮らしに関する話が聞けたら、宇部をもっと好きになり、優しい心や大切に作る心が育まれると思ったからです。

一昨年の初夏に「絶滅危惧種!ヒヌマイトトンボ」のことを知りました。宇部市にそういう生き物がいることを知ってワクワクしました。「紙芝居にするといいなあ」と思った最初です。残念ながら実現できませんでした。本気が足りなかったと反省しました。



次に小野湖のオシドリのことを知りました。日本有数の飛来地であること。その数、その美しさにびっくりしました。ヒヌマイトトンボやオシドリ、宇部市の自然は素晴らしい

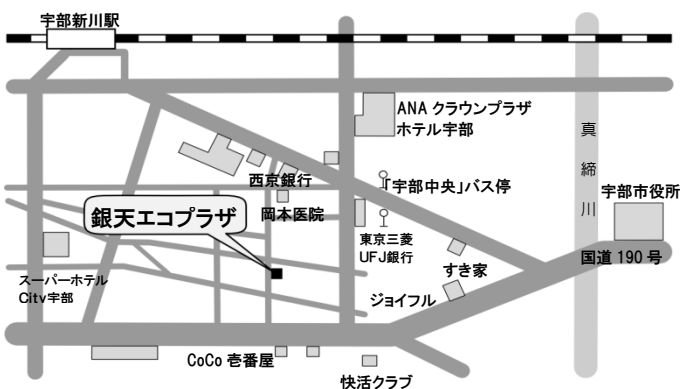


と思いました。「今度こそ!」という思いに突き動かされて取材をしました。「宇部野鳥保護の会」の協力を頂き完成したのが『小野湖のオシドリ』の紙芝居です。

最新作は、宇部市の水をテーマに『水-の-た-び』を、小野湖周辺に降った雨水が暮らしや産業に役立ってやがて海に注がれるまでを創作しました。浮田先生や宇部市上下水道局の協力をいただきました。

「環境紙芝居は財産になります。」と理事長から言葉をいただきました。宇部周辺の自然を題材とした紙芝居に、これからも挑戦していきたいと思ひます。

宇部市まちなか環境学習館 館長 山根好子



宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目 11 番 21 号

交通手段 JR宇部線：「宇部新川駅」徒歩7分

宇部市営バス：「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し（近隣の有料駐車場等をご利用ください）

◇H30. 6. 1 よりメールアドレスが下記の通り変更になりました◇
TEL/FAX 0836-39-8110 E-mail ubekuru@gmail.com

開館時間 9時～21時 HPアドレス; <http://ubekuru.com/>

休館日 毎週火曜日、年末年始（12月29日～1月3日）